

平成23年洞爺湖町教育委員会第3回定例会会議録

日 時	平成23年7月25日（水） 15:05より
場 所	役場第1委員会室
出席委員	委員長 蓮井 勇 委員長職務代理者 福島 浩二 委員 増山 和世 教育長 綱嶋 勉
欠席委員	委員 岩原 義美
説明員	管理課長 遠藤 秀男 社会教育課長 天野 英樹 学校給食センター長 佐藤 正 社会教育課主幹 杉上 繁雄
会議録調整者	管理課学校教育グループ主査 尾崎 文郎
傍聴者	無し
日程第1 【開会宣言】	蓮井委員長 開会を宣言する。（15:05）
日程第2 【前回会議録の承認】	蓮井委員長 各教育委員の署名により、承認を確認。
日程第3 【諸般の報告】	綱嶋教育長 【5月19日～7月24日までの諸般の報告。】 5/19 洞爺湖町PTA連合会総会（洞爺観光ホテル） 5/21 洞爺湖マラソン2011前夜祭(洞爺湖文化センター) 5/22 洞爺湖マラソン2011大会(湖畔遊歩道広場) 5/25 町青少年健全育成連絡協議会総会(観光情報センター) 5/26 胆振管内教育委員連絡協議会総会(むろらん広域センタービル) “ 教科書採択地区教育委員会協議会(むろらん広域センタービル) “ 町学校保健会議(さわやか) 5/27 洞爺湖・有珠山ジオパーク推進協議会総会(伊達市防災センター) 5/28 虻田中学校体育祭

	6／ 2	町スポーツ振興基金運営委員会(役場)
	〃	教科書採択地区教育委員会協議会(むろらん広域センタービル)
	〃	町体育指導委員会議(役場)
	6／ 5	温泉小・中運動会(温泉小学校グラウンド)
	6／ 7	社会教育委員会議(役場)
	6／ 9	定例校長会議(役場)
	〃	町少年の主張大会(あぶたふれ合いセンター)
	6／10	とうや湖縄文まつり実行委員会(入江4区集会所)
	6／11	YOSAKOIソーラン祭り、とうや湖踊る社中応援(札幌大通公園)
	6／14	町体育協会総会(あぶたふれ合いセンター)
	6／15	町議会第2回定例会(議場)
	～17	
	6／18	とうや小学校運動会
	6／19	虻田小学校運動会
	6／24	定例教頭会議(役場)
	6／25	洞爺中学校運動会
	〃	札幌とうや湖会(KKR札幌)
	6／26	洞爺産業まつり
	〃	北海道大衆音楽祭洞爺湖大会(洞爺湖文化センター)
	7／ 1	「セーフティラリー北海道2011」スタート式(伊達警察署)
	7／ 2	洞爺・さくら保育所運動会(洞爺保育所)
	7／ 4	洞爺学校給食センター運営委員会(いきがい交流センター)
	7／ 5	入江・大磯両馬頭観世音碑例祭及び虻田馬頭観世音碑保存協賛会総会
	7／ 7	北海道市町村教育委員研修会(札幌市教育文化会館)
	7／ 9	洞爺高校学校祭
	7／11	定例校長会議(役場)
	〃	教科書展示会 至24日(役場会議室)
	7／13	管内公立高等学校配置計画第2回地域別検討協議会(むろらん広域センタービル)
	7／14	管内教育委員会教育長会議外(むろらん広域センタービル)
	7／18	沖縄県重要無形文化財「組踊」特別鑑賞会(洞爺湖文化センター)
	7／19	定例教頭会議(役場)
	〃	虻田学校給食センター運営委員会(役場)
	7／20	英国青年送別会(総合センター)
	7／21	箱根町親善訪問使節団結団式(防災研修ホール)
	7／21	教科書採択地区教育委員会協議会(室蘭市文化センター)
	～22	
	7／22	洞爺地区戦没者追悼式(忠魂碑前)

7／23 中島三重の塔の安全祈願祭

蓮井委員長

ありがとうございました。

質問がございましたらお願いいたします。

洞爺高校の問題につきましては、今ご報告いただいたとおりでございまして、教育委員会の意見として、私共が先に検討し以前、町長さんへお伝えした内容については、入学者数に変動があっても変わっていないと考えております。地域の皆さんの意見を聴取することは大変ですが、回数を多くして十分に意見聴取することは大事なことだと思いますのでよろしくお願いします。

それから、この中には載っておりませんが、過日教職員の体育大会が開催されております。これは、平常時の勤務時間内に行われておりまして、恐らく道の条例に規定されているのであらうと思いますし、先生方がスポーツに親しむことは大切ですが、平時勤務時間に実施することに疑義を感じます。長期休業中に開催するなど有り様考える必要あるのではと思います。

一方では教科書展示会を実施しても、見に来る先生がいないということで、その辺について考えてもらいたいと思います。

他、質問等ございますか。

福島委員長職務代理者

洞爺高校の件ですが、年内に見解を出すということですが、洞爺地区の方は愛着があると思いますので、一方的な説明ではなく多いくらい意見聴取をしていただきたいと思います。

義務教育学校を含めた町全体の教育行政（学校施設）についての方向性も説明してもらいたいと思います。

蓮井委員長

他質問ございますか。

福島委員長職務代理者

トリプルアップ事業ですが、昨年の同じような事業があったと思いますが。

綱嶋教育長

昨年度は胆振教育局の事業でしたが、今回は全道的な事業として実施するというものです。

蓮井委員長

全国学力・学習状況調査の結果を見ても、学校現場の反応の無さにがっかりしていることです。

他、ご質問がなければ、諸般の報告について終わりたいと思いますがいかがですか。

《質問無し》

諸般の報告について終わります。

日 程 第 4
【 報 告 事 項 】
・ 報告第8号

日程第4、報告事項に入ります。

報告第8号、洞爺湖町学校給食運営委員会状況について、報告をお願いします。

佐藤給食センター所長

報告第8号、洞爺湖町学校給食運営委員会状況についてご報告いたします。平成23年度洞爺湖町学校給食運営委員会を、虻田給食センターは7月19日、洞爺給食センターは7月4日に開催いたしました。出席者が事務局を含めまして虻田給食センターで10名、洞爺給食センターで8名でした。会議に先立ちまして昨年度委嘱しておりました委員さんが異動等により変わられておりますので、6月1日付けで新委員さんの委嘱しております。議案に掲載されている6名の方に残任期間の平成23年6月1日から平成24年5月31日まで委嘱しております。

協議事項につきまして、欠員によりまして空席となっている役員を選出し、それぞれ決定しております。委員長以下役員につきましては、別添資料1・資料2に記載しております。

平成22年度の給食会計決算ですが、虻田給食センター、洞爺給食センター共に収入未済額が0円で、収入率100%でございます。

収支状況ですが、虻田給食センターは差引額5千円、洞爺給食センターは6千円でそれぞれ次年度へ繰越しております。

収支決算及び監査報告についてはそれぞれ承認を得ております。詳しい内訳につきましては、別添の資料1・2に記載しております。

以上でございます。

蓮井委員長

ご質問がございましてお受けいたします。

未納額が無いという事で、努力されているのだと思いますが、その辺はいかがですか。

佐藤給食センター所長

最終的に未納が0円となっておりますが、2ヶ月、3ヶ月と滞納される家庭もありますので、夕方以降に連絡や訪問するなどして、支払を促しているところです。

また、給食運営の制度について納得していただくように、説明をしておりますので、その辺りについても保護者に浸透して行ったかなとも考えております。

蓮井委員長

単に滞納しているから、支払って欲しいということではなく、納入されたお金がどの様に使われているか説明することは、未納の方には有効な方法であったと思います。

口でいうのは簡単ですが、恐らく大変な努力をされたと思います。

他、ご意見ございますか。

・報告第9号	福島委員長職務代理者 委員長がおっしゃっていましたが、そのような形に持っていったところがすばらしいと思います。 蓮井委員長 食材の関係で、不揃いのものを安価で購入するというような話がありましたが、どうなっていますか。 佐藤給食センター所長 地場産で揃える物は、B級品で安価な物を購入しております。 蓮井委員長 他、特に質問が無ければ、終わってよろしいでしょうか。 《質問無し》 それでは、報告第8号は終わります。 次に報告第9号、姉妹町・友好都市との小中学生交流事業日程についてに移ります。 遠藤管理課長 報告第9号、姉妹町・友好都市との小中学生交流事業の日程につきまして、ご報告いたします。7ページになりますが、箱根町との交流日程です。箱根町とは昭和39年から交流事業を実施しております。今年度は7月27日から29日の3日間訪問し、箱根町から8月3日から5日まで来町される予定です。中学生6名と団長1名、随員1名の計8名で訪問いたします。 内容としては、大きな変更はありませんが、若干の変更点として例年、羽田空港から箱根町まで貸切バスを利用しておりましたが、今年度は私鉄や新幹線を乗り継いで小田原駅まで行き、小田原駅からは箱根町の方が迎えに来ていただくことになりました。これは、昨年度と同額の予算をつけてもらいましたが、航空運賃の値上がりによりまして、貸切バス代までは捻出できなくなったための変更でございます。当初は小田原駅から箱根登山鉄道で箱根町まで行く予定でしたが、小田原駅まで迎えに来ていただけるということということで、ご好意に甘えることとしました。28日は箱根町の歓迎日程によりまして、29日は午前中に箱根町を出発し、東京で若干時間を取りまして、子供たちに東京見学をしてもらい、午後6時30分頃役場前に着く予定でおります。 8ページは箱根町使節団が来町したときの歓迎日程です。午後1時15分頃に来町し、午後1時30分から歓迎式を実施いたしますので、委員の皆様もご都合がよろしければ出席願いたいと思います。その後昨年度から実施しておりますホタテ貝の養殖と雪蔵貯蔵施設の見学を実施します。次の日は芸術館の見学やカヌー体験を行います。学校訪問は今年虻田中学校へ訪問し交流を深めてもらいたいと思っております。その後、入江貝塚公園等を見学後、宿舎の戻りまして、次の日は午前8時30分に出発する予定でおります。 天野社会教育課長
---------------	---

・報告第10号	続きまして9ページでございます。旧洞爺村から通算18回目となります三豊市からのふるさとふれあいフレンドリーツアーの受入日程でございます。 7月29日から8月1日までの3泊4日で来町します。29日の午後4時に役場に到着しまして、その後歓迎式を行います。宿泊先は洞爺観光ホテルです。次の日からは各種施設の見学や勾玉作りなどの体験学習を行い、とうや小学校6年生の児童9名と交流を深めてもらう予定です。 最終日は午前9時15分出発します。 来町者は、児童が男子10名、女子4名と引率3名の計17名です。 蓮井委員長 質問がありましたらお受けしたいと思います。 箱根町との親善訪問事業ですが、今年度は貸切バスではなく私電等を利用することで、東京を知る上ではある意味良い試みになるのではと思います。 フレンドリーツアーですが、ご存知だとは思いますが、旧財田町は合併により一地区となっていますが、洞爺地区のルーツをたどるものですので、お互いの訪問により歴史を勉強する良い機会になると思っています。ただ、旧洞爺村の時もそうだったのですが、段々観光旅行化していくような気がしてなりませんので、学習の場として確認することが必要だろうと思います。 特に質問等が無ければ、終わってよろしいでしょうか。 《特に無し》 次の報告第10号、外国語指導助手の交代についてに移ります。 遠藤管理課長 報告第10号、外国語指導助手の交代につきまして、次のとおり報告いたします。 これまで3年間おりましたメゲン・ハレルが8月3日で終了しまして、今回新たな外国語指導助手を迎えることになりました。 名前はジェレミ・トモヒコ・リンタ。アメリカ合衆国オレゴン州ポートランド出身の22歳です。学歴はオレゴン大学卒業で、早稲田大学に留学経験があります。日本語能力は初級程度です。読む聞くは中級程度だということです。契約期間は1年間で、問題が無ければ引き続き3年間継続と考えております。 メゲン・ハレルについては、本人の希望により日本国内に残りたいということで、泊村へ行くことになりました。以上でございます。 蓮井委員長 町内の英語教育に弾みがつけばと思います。 この件に関してはよろしいでしょうか。 《特に無し》
----------------	--

・報告第11号	では次に移ります。 報告第11号、公立高等学校配置計画案について、お願いします。 遠藤管理課長 報告第11号、公立高等学校配置計画案につきまして、北海道教育委員会が平成23年6月に示した公立高等学校配置計画案（平成24年度～平成26年度）について、次のとおり報告します。 《議案を読み上げ説明》 お手元に別紙として資料があると思います。2ページですが、配置計画案の概要ですが、1学級の定員は40人とするということで変更はありません。（2）イですが、平成24年度に三笠市が市立として三笠高校を設置するという新たな動きがございます。それから、（3）イの再編整備というところですが、これまで地域キャンパス校となった学校が募集停止をしたことはありませんでしたが、今回初めて熊石高校が今年度で募集停止となっております。 胆振西学区につきましては、9ページをご覧いただきたいのですが、中学校卒業生の推計及び推移がございまして、胆振西の卒業生が平成23年は1680名おりますが平成30年は1577名になる状況で、こういったことを受けまして、16ページの胆振西学区高校配置計画案ですが、室蘭清水丘と虻田高校が、平成25年度に1間口減ということが昨年度示されまして、これについては変更ありません。平成26年度については、動きが無いという状況でございます。平成27～30年度までの見通しでは、4年間で1～2学級相当の調整が必要となっており、これは昨年度の計画案では0～1だったのが1～2に増えました。それから、「伊達市内及び周辺町村における再編を含めた定員調整の検討が必要」となっておりますが、昨年度の文章では、「伊達市内において再編を検討するとともに、周辺町村においても配置についての検討が必要」ということで、若干変わってきております。7月に開催された地域別検討協議会等を経て、9月には道教委として最終的な計画を示すことになっております。 以上でございます。 蓮井委員長 ご質問等ございますか。 洞爺高校について、今回入学者が20名を切ったということで、もちろん少子化が影響しているとは思いますが、他には、従来、洞爺高校に入学してきた子供たちが行けるよう学校が、札幌などできたということも要因の一つではないかとも思われますが、高校としては何が原因と考えているか聞いておりますか。 遠藤管理課長 一番多く減ったのは札幌地区です。また、委員長がおっしゃられたとおり、札幌等に新たな学校が設立され、今まで洞爺高校のイメージで入ってきた生
----------------	---

【議案事項】 ・議案第10号	徒さんが、通いやすい高校へ行ったのではないかと考えていると聞いております。 もう一つは、不登校の生徒などを受け入れてくれる高校という認識がありましたが、ここ数年間、学校側も色々努力していただいて、家庭科の専科の学校ということを打ち出してきており、保護者や中学生の意識も若干変化してきているのかなという感じもいたします。 蓮井委員長 専科に特化することは、ある意味で諸刃の剣になる場合があります。それにより生徒が減少することも考えられますので、その辺にも原因の一部があるのかなとも思います。 虻田高校につきましては、地元から入学者が増えたのですが、選んだ理由を生徒から聴取しているか確認しましたら、高校は聞いておりませんでした。こういったことことを聴取することは、今後の生徒募集に有益な資料になると思うのですが、なかなかそこまで進んでいないようです。 厳しい状況となっておりますが、ご質問等ございますか。 福島委員長職務代理者 洞爺高校ですが、校舎の老朽化も生徒減の一因と思われます。 蓮井委員長 高校配置計画については、現状がこうなっているという理解でよろしいでしょうか。 《特に無し》 次に移ります。 日程第5、議決事項でございます。 議案第10号、洞爺湖町教育委員会会議規則の一部改正について、事務局お願いします。 遠藤管理課長 12ページでございます。 議案第10号、洞爺湖町教育委員会会議規則の一部改正について、洞爺湖町教育委員会会議規則の一部を改正する規則を次ように定めるものでございます。 《議案を読み上げ説明》 前回の教育委員会議の中で、委員長と職務代理者の任期が同じ1年ということで、新たに委員長等を選出する時に誰も進行役がないということで、毎回その場で協議し進めさせていただいておりましたが、こういう形で規則を定めて、それに則って進めていこうというものでございます。 13ページの新旧対照表をご覧ください。現行が右側になります。2の会議の招集当日に委員長職務代理者がいないときは、委員長職務代理者を指定する。とありますが、指定する方法を定めておりませんでした。ですから、この条文を削除し、現行の3を2にして、3として新たに委員長及び委員長職務代
---------------------------	---

【追加議案】 【報告事項】 ・報告第12号	理者が共にいないときは、年長の委員が委員長の職務を行うという形に定めさせていただきたいということでございます。 よろしくお願いいたします。 蓮井委員長 ご質問等ございますか。 《特に無し》 質問等ありませんので、このような改正でよろしいでしょうか。 《異議無し》 議案第10号は提案どおり承認されました。 その他ございますか。 遠藤管理課長 追加で議案を提出したいのですがよろしいでしょうか。 蓮井委員長 追加議案の提案がありましたが、よろしいでしょうか。 《異議無し》 報告をお願いします。 遠藤管理課長 報告第12号と報告第13号ですが、教科書の採択の関係でございます。 2ページでございますが、報告第12号です。 洞爺高等学校の平成24年度使用教科用図書についてということでございまして、洞爺湖町立学校管理規則第34条第2項の規定に基づき、洞爺高校長から採択図書の提出がありましたので、次のとおり報告するものです。 洞爺高校につきましては毎年採択ということで、校長が採択して教育委員会へ報告するという形になっております。3ページから6ページまで記載しております。1つを除いて全て昨年度と同様です。変更があったのは3ページの数学Ⅰで、今までは教育研究所発行の教科書でしたが、東京書籍に変更になりました。理由としては、生徒の状況からみると東京書籍の方がより解かり易いということです。 以上です。 蓮井委員長 ご質問ございますか。 《特に無し》 では、報告第13号に移ります。 遠藤管理課長 7ページになります。 報告第13号、平成24年度から使用する中学校用教科用図書について、洞爺湖町立学校管理規則第34条第1項の規定に基づき、平成24年度から使用する中学校教科用図書につきまして、教科用図書第10地区採択教育委
・報告第13号	報告第13号、平成24年度から使用する中学校用教科用図書について、洞爺湖町立学校管理規則第34条第1項の規定に基づき、平成24年度から使用する中学校教科用図書につきまして、教科用図書第10地区採択教育委

日 程 第 5 【 そ の 他 】 日 程 第 7 【 閉 会 】	員会協議会の採択がありましたので、次のとおり報告するものです。 教育長の報告にもありましたが、教科書採択教育委員会協議会が開催され、7月24日に決定いたしました。来年度から中学校新学習指導要領全面改訂で実施されますので、全ての教科書が今回変わるものです。但し、発行者については全て前回と同様になっております。 以上でございます。 蓮井委員長 発行者が同じということで、内容的に大きな変動がなく迷わないで来年度も進めていけるのかなと考えます。 教科書については、現場の先生が熱心に研究調査してもらっていると思います。 他、ご意見等ございますか。 《特に無し》 報告第13号については、終わります。 その他、ございますか。 《無し》 本日の日程は全て終了しましたので、第3回定例会を終わります。 (16:35)
---	---